

無事、自室にたどりついた。

パソコンを起動させると、外では見られなかった豊かな色彩が視界に飛び込んできた。

OSを読み込んでいる途中の黒色が、読み込んだ後の青が、壁紙を埋めるように連なるアイコンがネット世界を実感させる。モニターの強い照明に目を細めながら、レベッカ宮本はいつものように心を曇らせた。

「現実のことは、忘れるしかない」

つぶやきは誰にも拾ってもらえなかった。けれど、ときどき思い出したように吐き捨てるのだ。

レベッカ宮本はひとりごとの多い青年だった。

「FPSで頂点に立って、とっとと神の存在になるしかない」

ゲーム画面の真中の照準に視線を注ぐ。クラン戦をするだけのくたびれた日常、ネットのきらめきのなかで、明日の現実がたわんで見えた。オンラインFPSには大量に課金をする人々が多く存在すると聞く。ただ、レベッカ宮本は、彼らのことを愚民だとは思わない。愚民の烙印を押すのは、常に、強大な力を持つ運営そのものだった。

レベッカ宮本は、ハードディスクに入れている秘蔵フォルダの中から1本のエロゲーを起動した。

それは、NON-HUMANという生命体との戦いを描くFPSエロゲーだった。既読したページをスキップしながら話を進める。

日本では、いくら働かずに自堕落な毎日を過ごそうとも、刑務所に送られるようなことはない。親の言いつけを守らなかったからといって、国がでしゃばって子供をしつけるような法もない。どんな極悪人にも人を愛する権利はある。

続き書くの飽きた

レベッカ宮本「クソな世の中だぜ」

そうして、一步、踏み出した。

車輪の下に押し潰されるように、息苦しい社会。

最高の一時である、ネット世界に向けて。

(Edit by 駄目クマ)

ACO - the Multi Gaming Clan は、beckyと愉快的な下僕達の集まりです。
さまざまなゲームをVoiceChatを利用しながらプレイしています。